

# エクセルで万年カレンダー作成

2025年万年カレンダー

R7.02.05 ITふたば会・水島講座

重点操作：数式入力  
条件付き書式設定  
文字装飾

序：自分の好みのデザインのカレンダーをつくりたい。エクセルテンプレートカレンダーはNETから探して気に入ったものをダウンロードできます。

カレンダー日付は、セルに数式を入力し、数値に書式を設定して完成させます。

## I. 準備操作(年、月、祝祭日)

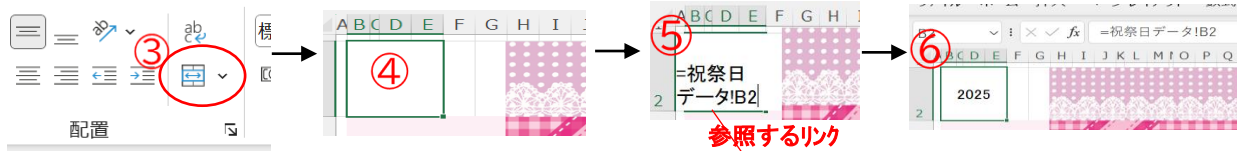
1. 教材中の [IkkalCalendar template.xlsx] を立ち上げます。次に「ファイル」タブから「名前を付けて保存」をクリックし、[(新規)Ikkal万年カレンダー.xlsx] の名前でデスクトップに保存します。

2. カレンダー年をセルに配置します

先頭図形①をクリックで選び右方向へ少し移動させた後、[セル B2~E2] を選択②→ [ホーム] タブ → [セルを結合して中央揃え] ③で1つのセル④になります→ダブルクリック



し [=祝祭日データ!B2] ⑤と入力→ [Enter] で確定します→ [2025] ⑥と表示されます。先頭図形①をもとの位置に戻します。



参照するリンク  
[祝祭日データ] シート

A	B	C
	万年暦用	
	2025	祝祭日
	2025/1/1	元日
1月第2月曜日	2025/1/13	振替休日 成人の日

3. 祝祭日の一覧表の範囲に名前を付けます

[祝祭日データ] シートを開きます。

[B3] ~ [C29] をドラッグして選択①します。

B3 をクリックして選択し 祝祭日 と入力

→ [Enter] で確定します

A	B	C
	万年暦用	祝祭日
	2025	
	2025/1/1	元日
	2025/1/13	振替休日 成人の日
1月第2月曜日	2025/2/11	建国記念の日
	2025/2/23	振替休日 天皇誕生日
	2025/2/24	振替休日 春分の日
	2025/2/24	振替休日 昭和の日
	2025/3/20	振替休日 海の日
3月21日前後	2025/4/29	振替休日 山の日
	2025/5/3	振替休日 憲法記念日
	2025/5/4	みどりの日
	2025/5/5	こどもの日
	2025/5/6	振替休日
7月第3月曜日	2025/7/21	海の日
	2025/8/11	山の日
	2025/9/15	振替休日 敬老の日
9月第3月曜日	2025/9/15	国民の休日
	2025/9/23	秋分の日
9月23日前後	2025/9/23	振替休日
	2025/10/13	振替休日 スポーツの日
10月第2月曜日	2025/11/3	文化の日
		振替休日
	2025/11/23	勤労感謝の日
	2025/11/24	振替休日

## II. セルに入力

### 1. 月の先頭の日に年月日算出式を入力します



WEEKDAY(DATE(\$B\$2,D4,1),1) この数値の意味  
曜日表示する方法を指定します

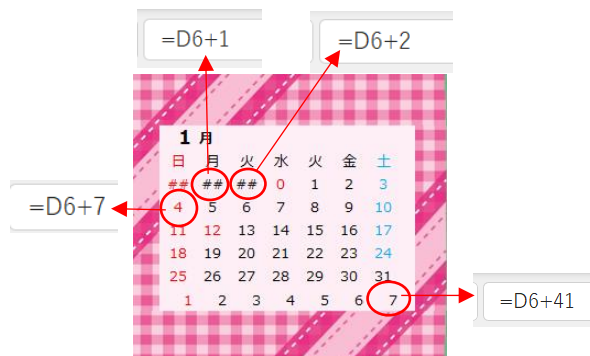
種類の例:

1(省略) 1:日曜日 2:月曜日 3:火曜日 4:水曜日 5:木曜日 6:金曜日 7:土曜日  
2の場合 1:月曜日 2:火曜日 3:水曜日 4:木曜日 5:金曜日 6:土曜日 7:日曜日  
3の場合 0:月曜日 1:火曜日 2:水曜日 3:木曜日 4:金曜日 5:土曜日 6:日曜日

### 2. 次の日付セルから順に、D6+1 → [Enter] , D6+2 → [Enter] , . . . , D6+41 → [Enter] と入力します。

今回は D6+6 まで入力してください!

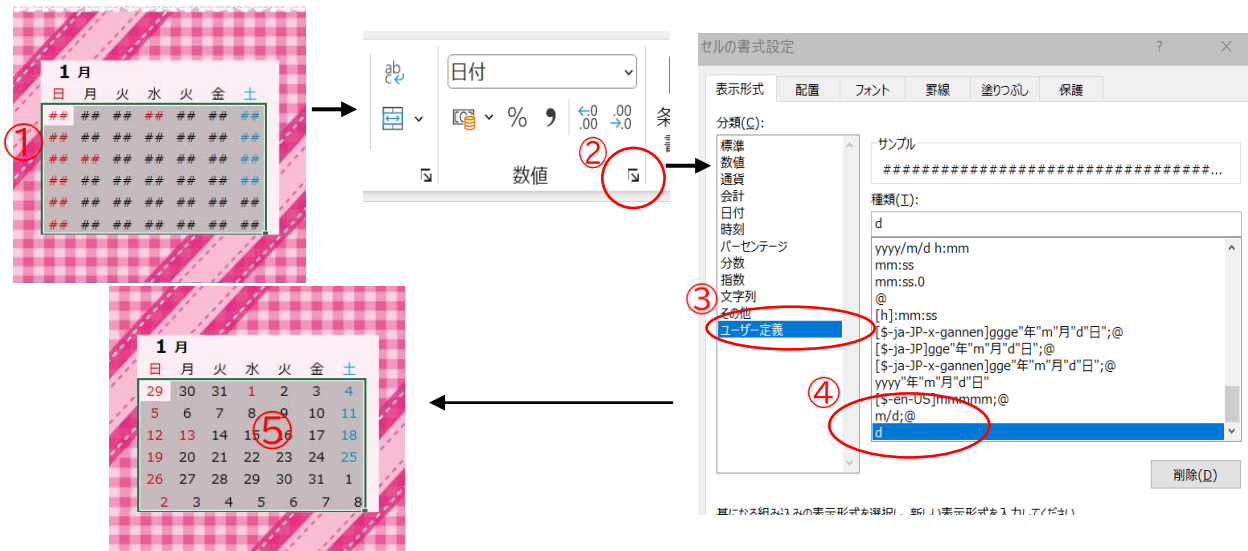
『注』「=D6+7」から「=D6+41」までは  
入力時間を省くために講師が  
あらかじめ入力済にしています!



## III. セルの書式設定

### 1. ①の表示が「日付」となるように表示形式を設定する

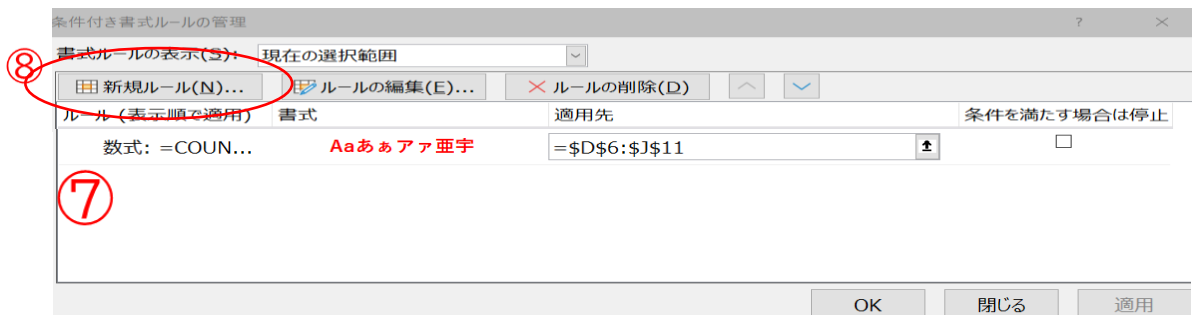
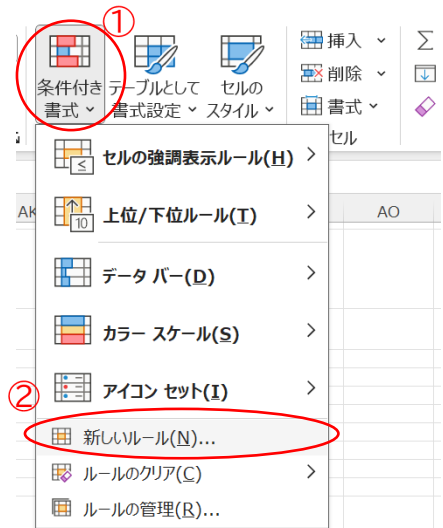
[日付枠] ①を選択 → [ホーム] タブ → 数値グループの [ダイヤク 起動ボタ] ②クリック  
→ (セルの書式設定) 画面で [ユーザー定義] ③ → 「d」 ④ 選択 → 「OK」 →  
「日付」表示 ⑤ となります。



## 2. 条件付き書式を設定する

### (1) 祝祭日は赤の太字で表示する

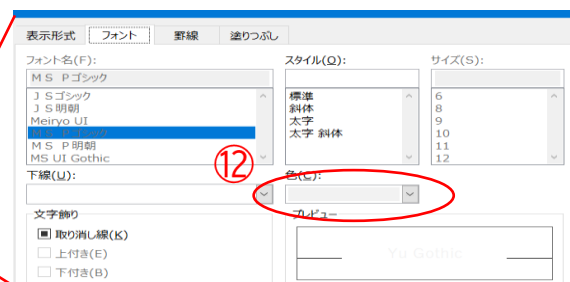
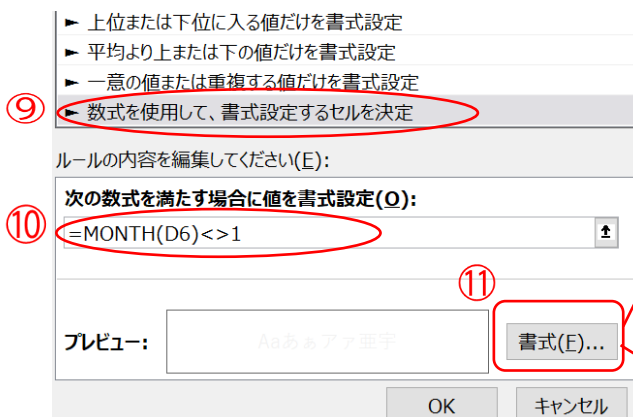
1月の日付を全て選択した状態で [ホーム] タブ → スタイルグループの [条件付き書式] クリック① → メニューの [新しいルール] を選択② → メニューの [数式を使用して・・・] ③ 選択 → 下の欄に数式を入力④ → [書式] クリック⑤ → 文字色を赤,太字⑥ → [OK] で⑦画面まで戻る



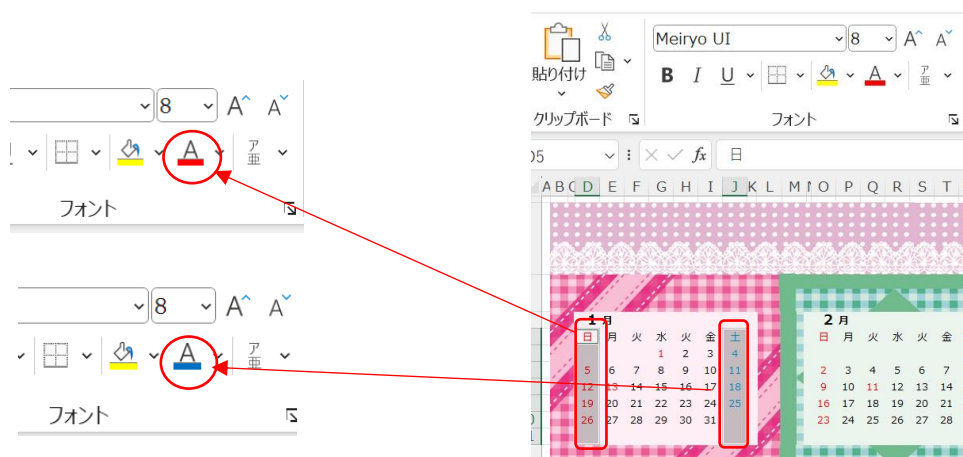
### (2) 次に、その月に属さない日付は薄いグレー色で目立たない表示にする

⑦画面になっているので条件を追加します。

[新規ルール] クリック⑧ → メニューの [数式を使用して・・・] ⑨ 選択 → 下の欄に数式を入力⑩ → [書式] クリック⑪ → 文字色を薄いグレー⑫ → [OK] → [OK] で終了



- (3) 日曜の列は赤い文字色、土曜の列は青い文字色にする  
それぞれ列を選択してフォント色をクリックします



### 3. 1月のカレンダーの完成です



## IV. 2月～12月のカレンダーの作成

カレンダー日付のコピーと貼り付け、条件付き書式の編集で行います。

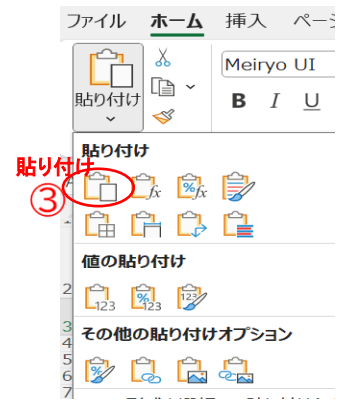
1. [1月の全日付] ①を選択し [右クリック] → [コピー] します



2. [2月の全日付] ②を選択します



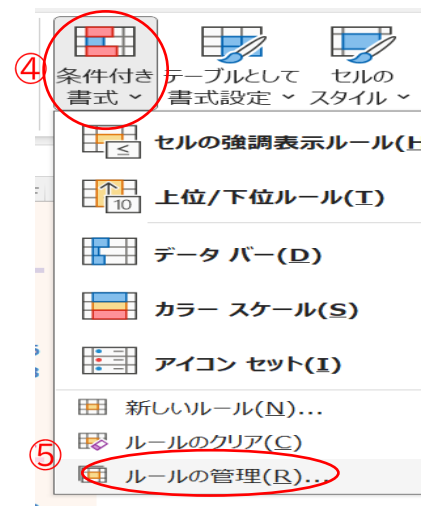
3. [ホーム] → (クリップボード)グループの [貼り付け] クリック → (貼り付け)グループの [貼り付け] ③をクリックします。



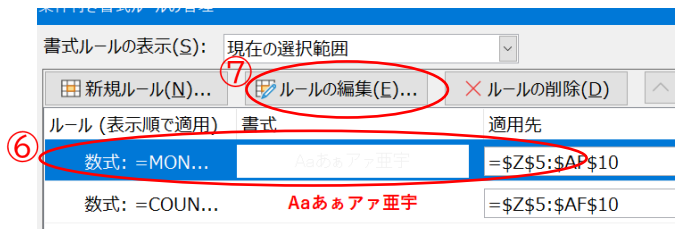
4. 右図となるのでそのままの状態での操作に入ります



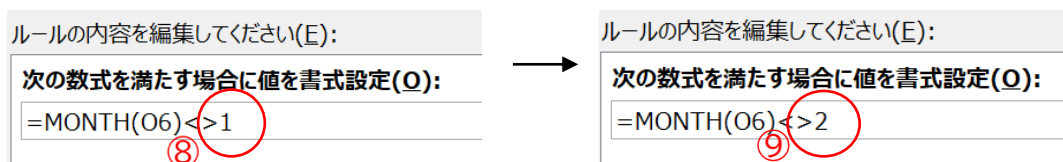
- (1). [ホーム] → (スタイル)グループの [条件付き書式] ④ → メニューの「ルール管理」⑤を選択



- (2). 次の画面で⑥を選択 → [ルールの編集] クリック⑦



- (3). 数式の部分⑧を「1」→2月なので「2」に変えます⑨ →「OK」→「OK」 もとに戻る

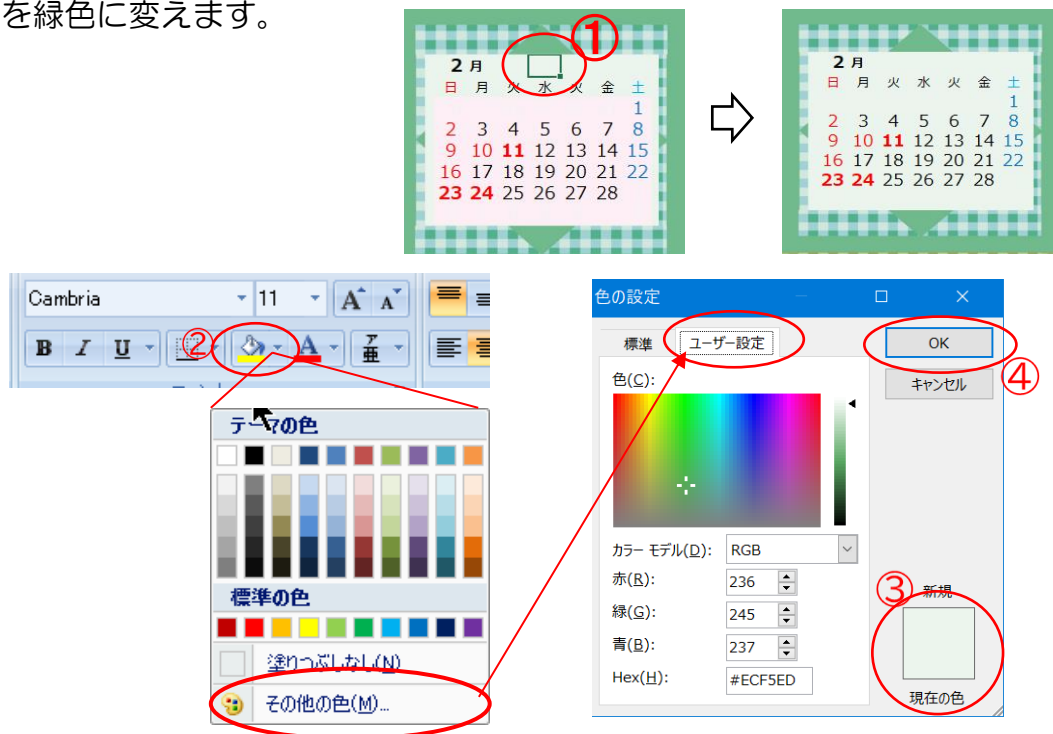


2月のカレンダーは右図のようになります



(4). 背景色がピンク色なので緑へ修正します

周囲の薄緑色のセル(どれでもよい)をクリック①→ [塗りつぶしの▼] ②クリック → [その他の色] を選択 → [ユーザー設定] を選択 → 現在の色③が薄緑色を確認して [OK] ④ → 塗りつぶしの色②が薄緑色になるので、この色で背景のピンク部分を緑色に変えます。

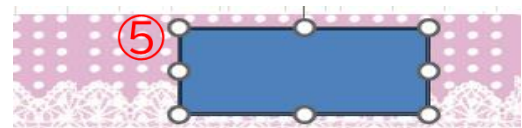
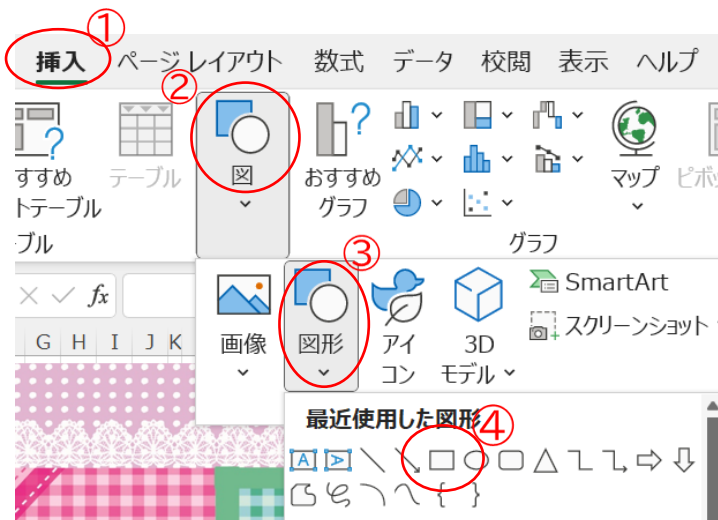


5. 同じようにして3月～12月までのカレンダーをつくります

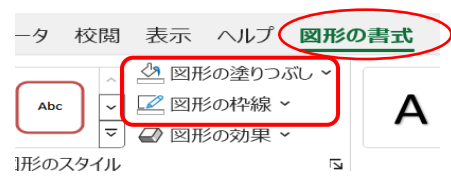
前月カレンダーの日付部分をコピー → 次月カレンダーの日付部分に貼り付け → 条件付き書式の編集

V. カレンダー年度を表示させる

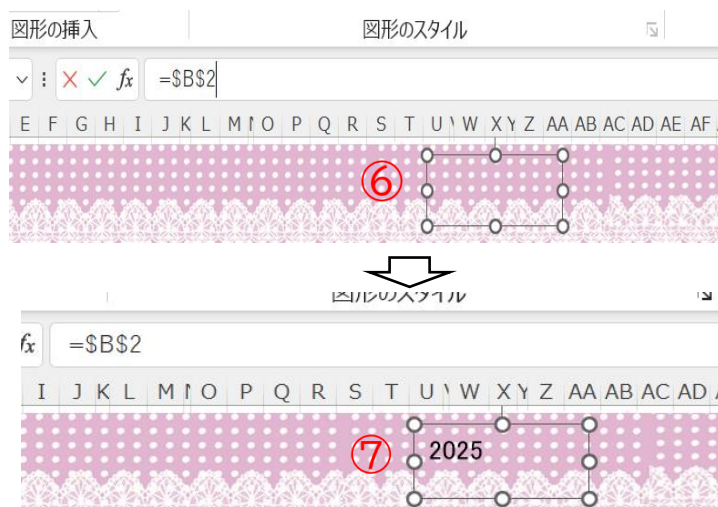
1. [挿入]①タブ→[図]クリック②→[図形]クリック③→[長方形]選択④しドラッグして描画⑤



2. 四角枠線を選択すると現れる[図形の書式]で(塗りつぶしなし), (図形の枠線なし)で図形⑥とします



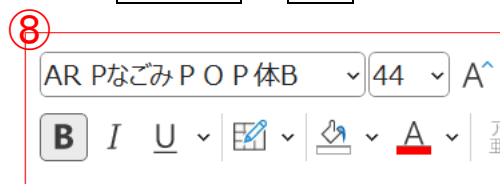
3. ⑥の四角形が選択状態のままで数式欄に「= \$B\$2」と入力し [Enter] 押しませす  
これにより、図形⑥とセル B2 がリンクし、セル B2 の値が図形に表示されます⑦



4. 文字の装飾を行います

[四角形]⑦選択→[ホーム]の(フォント)グループで文字設定⑧

設定例 フォント: AR P なごみ POP 体 B, サイズ: 44 ポイント, 太字



[四角形]⑦選択→[図形の書式]で文字装飾

設定例 文字の塗りつぶし: グラデーション, 文字の輪郭: 黒線



5. 完成

《祝祭日データ》の [年] を変えると、「タイトル年」、「カレンダー日付」が自動的に変わります！